

全緑連7第26号  
令和7年9月24日

緑の少年団都道府県連盟 代表者 様  
都道府県緑化推進委員会 事務局長 様

全国緑の少年団連盟  
会長 沖 修司 (公印省略)

令和7年度緑の少年団活動促進事業の助成申請について

平素より国土緑化運動および緑の少年団活動の普及・促進にご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

先の全国緑の少年団連盟総会において周知いたしました、令和7年度緑の少年団活動促進事業について、別紙の実施要領に基づき募集いたします。

つきましては、貴連盟において事業を要望する「モデルとなる緑の少年団等」を選定し、助成申請書を作成の上、下記までご推薦ください。

なお、募集数を上回る推薦があった場合、助成申請書の計画内容により選考しますのでご承知願います。

推薦期限：令和7年11月4日（火）

【事業スケジュール】

- 助成申請書の選考 令和7年11月中～
- 助成決定通知 令和7年12月中旬
- 事業の実施期間 令和8年4月～令和8年3月末日
- 実績報告事業完了次第 (最終提出期限令和9年5月末日)

【問い合わせ先】

全国緑の少年団連盟事務局  
(公社)国土緑化推進機構 (担当：大松・目黒)  
〒102-0093東京都千代田区平河町2-7 砂防会館別館  
TEL：03-3262-8437 (直通) FAX：03-3264-3974  
E-mail：shonendan@green.or.jp

## 令和7年度緑の少年団活動促進事業実施要領

### 1 事業の目的

緑の少年団は、「緑を守り育てる活動を通じて、心豊かな社会人に育成する。」ことを目的に結成されて、令和7年1月現在、2,994団、団員数はおよそ312千人と推移している。「緑の少年団」活動を促進し普及するため、全国緑の少年団連盟(以下「全国連盟」という)は、都道府県緑の少年団連盟(以下、「都道府県連盟」という)が推薦する緑の少年団に対し、学習活動や地域との連携を強化する活動等に対し、助成を行う。

### 2 事業期間

令和8年4月1日(水)～令和9年3月31日(水)

### 3 事業の対象

- (1) 地域または学校単位で活動している緑の少年団等のうち、学習活動等の充実・促進、指導体制の整備、育成会の設置や基盤強化に対し助成することにより、地域の一層の協力・支援を得て、緑の少年団活動の目的が達成できるような緑の少年団等を対象に支援を行う。
- (2) 上記(1)の対象となる緑の少年団等(以下、「モデル的な緑の少年団等」という)は、当該都道府県連盟の推薦に基づき、全国連盟が決定する。

### 4 募集団数 全国で20団程度

### 5 助成額 1団体あたり300千円を上限とする。

### 6 助成対象経費について

#### (1) 活動促進費

指導者謝金：外部講師・外部指導者に対する謝金

学習教材費：教材購入費・教材作成費

車両借料：バス等借り上げ

苗木等資材費：苗木代、作業用具代、各種資材

傷害保険料：活動実施日の傷害保険料

その他：用紙代、消耗品等、感染予防・安全対策のための資機材(夏期の熱中症対策品を含む)

#### (2) 活動支援体制整備費

指導体制の整備にかかる事務用品、育成会結成のための会議費、資料代等

※ 助成対象外となる事例

工事(重機を用いた活動場所の整地、業者による植栽等)、大型資機材等物品の購入

## 7 助成手続き (スケジュール)

(1) 「モデル的な緑の少年団等」の推薦(～令和7年11月4日)

都道府県連盟は、「モデル的な緑の少年団等」を選定し、[様式1]助成申請書を作成して全国連盟へ推薦する。

(2) 助成決定通知(令和7年12月中旬)

全国連盟は、助成申請書を審査し、[様式2]助成決定通知書を都道府県連盟に送付する。

(3) 全国連盟の事務処理上、事業年度を令和7年度と称しているが、本事業の実施期間を令和8年4月～令和9年3月末日としており、学校の新年度に合わせたタイミングで、順次事業を開始する。

(4) 事業実績報告(最終提出期限令和9年5月末日)

- ・ 「モデル的な緑の少年団等」は、事業の完了後、[様式3]事業実績報告書を作成し、事業実施項目毎にかかる領収書及び事業実施状況がわかる活動写真・資料などを添付の上、都道府県連盟経由で全国連盟へ提出する。(Word または PDF の送信)
- ・ [様式6]web 報告用については、各自送信者がセキュリティ対策を講じた上で、Excel ファイルのまま提出されることが望ましい。

(5) 助成金の交付

- ・ 助成金の交付は、事業実績報告書について審査を行い、適当と認められる経費を確定し、指定の口座に送金する。
- ・ 事業完了前に助成金の一部を必要とする場合は、[様式4]概算払請求書により、概算払請求を行うことができる。その場合、概算払額は交付決定額の8割を上限とする。  
なお、事務処理期間を要するため、概算払請求書は、時間的余裕をもって提出すること。

(6) 事業計画の変更

次に掲げる変更がある場合、モデル的な緑の少年団等は所属の都道府県連盟に申し出て、都道府県連盟が「変更がやむを得ない」と認めた場合、都道府県連盟は全国

連盟に対し、[様式 5]により変更申請を行い、承認を得ること。

- ① 助成対象経費の各区分間の 30%を超える変更について
- ② 事業内容の大幅な変更について

## 8 その他

### (1) 事業期間の延長について

活動促進事業は単年度事業であるが、全国連盟がやむを得ないと認める場合は、事業期間の延長が可能である。その場合、モデル的な緑の少年団等が所属する都道府県連盟は全国連盟に対し、事由書と[様式 5]により変更申請を行い、承認を得ること。

### (2) 次年度以降の活動プランの作成について

都道府県連盟が、複数年度にわたり連続して同じ緑の少年団等を推薦する場合、[様式 1]助成申請書の提出に合わせて、推薦理由書（様式自由）と当該緑の少年団等の次年度以降の活動プラン（様式自由）を併せて提出すること。

以上

令和7年度 緑の少年団活動促進事業助成申請書

全国緑の少年団連盟  
会長 沖 修司 あて

申請者  
少年団名  
代表者名  
住所 〒  
電話番号/FAX 番号

緑の少年団活動促進事業を実施したいので、次のとおり助成を申請します。

1 事業実施期間 令和8年4月1日から令和9年3月31日

2 事業計画

(1) 活動促進

実施内容	具体的に記載して下さい  ・ 学習活動の充実/促進について  ・ 地域との連携強化について
期待される効果	
参加予定人員	団員 名、指導者 名
実施場所	
事業実施時期 (予定)	

(2) 活動支援体制整備

実施内容	具体的に記載して下さい  ・ 指導体制の整備について  ・ 育成会の整備/基盤強化について
------	---

### 3 収支計画(予算)

#### (1) 収入

区分	予算額(千円)	内訳
緑の少年団活動助成金		
自己資金		
合計		

#### (2) 支出

区分	予算額(千円)	内訳
①緑の少年団活動助成金		
指導者謝金		
学習教材		
車両借料		
苗木等資材費		
その他		
小計1		
②自己資金		
小計2		
合計		小計1+小計2

### 4 事業担当者

(ヨミガナ) 氏名		
(ヨミガナ) 所属・肩書		
連絡先	電話	
	住所	〒
	E-mail	

令和7年度 緑の少年団活動促進事業実績報告書

全国緑の少年団連盟  
会長 沖 修司 あて

申請者  
少年団名  
代表者名  
住所 〒  
電話番号/FAX 番号

令和 年 月 日付け、全緑連 第 号で通知のあった「令和7年度緑の少年団活動促進事業」を実施したので、次のとおり報告します。

1 事業実績

(1) 活動促進

実施内容	具体的に記載して下さい  ・学習活動の充実/促進について  ・地域との連携強化について
実施効果	
参加人員	団員 名、指導者 名
実施場所	
事業実施日	

## (2) 活動支援体制整備

実施内容	具体的に記載して下さい  ・指導体制の整備について  ・育成会の整備/基盤強化について
------	---

## 2 決算報告

### (1) 収入

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差引増減	備 考
緑の少年団活動助成金				
自 己 資 金				
計				

### (2) 支出

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差引増減	備 考
活動 助成 金 支出 内訳	指導者謝金			
	学習教材			
	車両借料			
	苗木等資材費			
	傷害保険料			
	その他			
	小 計			
自己 資金 支出 内訳				
	小 計			
計				

## 3 添付資料

(1) 活動助成金支出内訳に対応した領収書を添付して下さい。

領収書の原本を提出される場合、必要に応じて返信用封筒を同封してください。  
領収書の写しを提出される場合、かならず原本の保管をお願いします。

(2) 事業実施状況がわかる写真・資料などを添付して下さい。

4 助成金内訳	助成金交付決定額	<u>金</u>	<u>円也</u>
	概算受領額	<u>金</u>	<u>円也</u>
	助成金交付請求額	<u>金</u>	<u>円也</u>

5 送金指定口座

- ① 金融機関名
- ② 支店名
- ③ 口座種別 普通・当座・その他
- ④ 口座番号
- ⑤ 口座名義 (フリガナ)

[様式 4]

令和 年 月 日

## 令和 7 年度 緑の少年団活動促進事業概算払請求書

全国緑の少年団連盟  
会長 沖 修司 あて

申請者  
少年団名  
代表者名  
住所 〒  
電話番号/FAX 番号

令和 年 月 日付け、全緑連 第 号で助成決定のあった事業について、下記により助成金の概算払を請求します。

### 記

- 1 助成金決定額 千円
  
- 2 概算払請求時までの事業実行の状況
  
- 3 概算払請求額 千円 (概算払請求の上限は、助成金決定額の 80%以内)
  
- 4 送金指定口座
  - ① 金融機関名
  - ② 支店名
  - ③ 口座種別 普通・当座・その他
  - ④ 口座番号
  - ⑤ 口座名義 (フリガナ)

[様式5]

文書番号  
令和〇年〇月〇日

全国緑の少年団連盟  
会長 沖 修司 様

緑の少年団都道府県連盟 または  
公益財団法人〇〇県緑化推進委員会  
代表者 〇〇 〇〇 印

令和〇〇年度「緑の少年団活動促進事業」の変更申請について

令和〇〇年〇月〇日付け国緑〇〇第〇〇号で助成決定通知がありました下記の事業について、一部事業内容の変更が生じたので変更申請します。

緑の少年団等の名称：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

(1)事業計画の変更

区分	内容	事業費 (円)		変更理由
		変更前	変更後	
指導者謝金	外部講師に対する謝金	40,000	80,000	参加予定者増加のためWS枠を増設し、外部講師を2名から4名に増員する。
苗木等資材費	苗木代、作業用具代、資材	250,000	200,000	作業用具について、県施設より無償貸与の申し出があったため。
傷害保険料	ボランティア活動保険	10,000	20,000	参加予定者増加のため、掛け金が増額となった
計		300,000	300,000	

(2)事業期間の延長

変更前：令和〇年4月1日 ～ 令和△年3月31日  
変更後：令和〇年4月1日 ～ 令和△年6月30日

## 令和7年度 緑の少年団活動促進事業 様式 web報告用

※ 助成事業の成果を報告書・ホームページ等で対外的にも公表するために使用いたしますので、内容等については充分整理して頂いた上で、ご記入下さいますよう、お願い致します。提出はメールで、"全国緑の少年団連盟" <shonendan@green.or.jp> 宛てにお願いします。(締切 事業開始年の翌年5月末日)  
※レイアウトは、事務局で行いますので、下記のフォームにテキストデータを入力して頂ければ結構です。

	内容	記入上の諸注意	字数制限
1.団体概要	団体名称	法人格も省略しないでご記入下さい。	—
	代表者役職名・氏名		—
	設立年月日		—
	設立背景・目的	「～である」調。	100文字程度
	活動場所		—
	会員数	会員形態を含めてご記入下さい。	—
	活動内容	「～である」調。	100文字程度
2.団体連絡先	郵便番号		—
	住所1		—
	住所2		—
	TEL		—
	FAX		—
	E-mail		—
	ホームページ		—
3.事業概要	事業の特徴	「～である」調学習活動等の充実・促進、指導体制の整備、育成会の結成など、少年団のモデル性がわかるよう記述してください。	100文字程度
	上記を一言で。	事業の目的や全体を表すことば、キャッチコピー、事業名称など	20文字程度
	目的、目あて	「～である」調。	40文字程度
	参加人数		—
	実施地域		—
	実施内容・方法 (日時・場所・参加学年・指導体制 含む)	箇条書き。	300文字程度
	実施の成果・効果	箇条書き、又は「～である」調。	100文字程度
	実施の課題(苦勞・困ったことなど)とその対応	箇条書き、又は「～である」調。	60文字程度
	課題への対応(工夫・解決策など)	箇条書き、又は「～である」調。	100文字程度
	その他(今後の計画や方向、期待など)	箇条書き、又は「～である」調。	60文字程度
	活用した教材、有益だったアイテムなど	箇条書き	—
	指導体制(育成会や連携・協働組織など・人数)	箇条書き	—
指導体制の整備	箇条書き、又は「～である」調。	30文字程度	
5.その他	写真		—
	上記の説明	上記写真の説明文をご記入下さい。	15文字程度
	補足資料とその説明	資料(イメージ図や写真等)があれば添付してください。説明を本欄に記入して下さい。	—

<レイアウト見本・(A4サイズ)>

	〇〇県〇〇少年団 (〇〇立〇小学校) 事業キャッチコピー
---	------------------------------------

事業の特徴(5行x20字)  
目的、目あて(2行x20字)

補足資料  
写真や  
図表など  
(その説明)



参加人数(1行)  
実施地域(1行)  
実施内容・方法  
(15行x20字)(日時・場所・  
参加学年・指導体制含む)

成果・効果(5行x20字)  
課題とその対応(8行x20字)  
今後の計画や期待など  
(3行x20字)

活用した教材、アイテム  
(1行x20字)  
指導体制・整備(3行x20字)

団体概要

団体連絡先